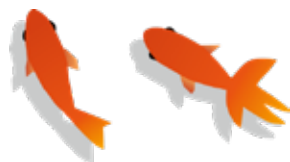


～高丸山の森づくり情報～



遊学の森便り

第206号
240730

7月の遊学の森のようす



中旬の高丸山です。ブナ林からは「カナカナカナ…」とヒグラシの鳴く声が聞こえます



遊学の森に向かう道沿いのハンノキの葉が枯れていました。ハンノキハムシの仕業です



遊学の森の入口付近の草はきれいに刈っています。さっぱりして、とても歩きやすいです



森の中は緑が深くなっています。気温が高すぎるのか、セミの鳴き声もあまりしません



森づくり区画のネット外側を歩くと、モミの種の殻が散乱していました。リスの仕業かな



実がトウモロコシと似ているので誤食した人がいると知り驚きました。これは有毒植物です、注意！

■森づくり活動など報告

●活動期間 7月1日～31日

区画管理	日付	被害箇所	内容
獣害被害防除 ネット修復	7月 5日 22日 26日	0か所 3か所 2か所	森づくり区画の外周を囲うネットの見回りと、被害報告です。 今月のネットの修繕は5か所でした。動物によるネットの噛み切りや、防除ネットの劣化による補修がありました。被害は少なかったのですが、駐車場や町道などでシカやイノシシの子を数頭見かけており、いつ侵入されてもおかしくないと感じています。今後も見回りを続けていきます。
ボランティア活動			活動予定はありましたが、天候不順のため延期となりました。

■トピックス

●葉っぱの出方のいろいろ

植物の葉っぱを上から見てみると、種類によって、いろんな出方をしているなあと感じます。規則性があり、お日様の光をどの葉っぱでも受け取れるようなものから、上下で重なっていたり、配置は何でもいいというものまでさまざまです。また、配置にかかわらずどの葉も雨を上手に受け止めて、葉→枝→幹→根へ水を送れそうです。上手にできているなあと感心します。

みなさんもぜひ、身近な植物を観察してみてください。



左右共にブナの葉ですが、枝の出方で葉の配置や大きさも変わります



ワバユリはどの葉っぱも重ならない配置です。お花のようにも見えます



マツカゼソウ。葉の配置が独特です。なぜか花が咲く周囲だけ色が薄いのです



アセビの葉っぱです。上下の葉っぱが少し重なりぎみ。八重の花みたい



タロの葉は、きれいな半円の広がりです。どの葉っぱにも光が当たります。



ツガの葉はどこでもいから光をもらおう戦略なのか、規則性がない気がします



クリの葉は大きさも同じで、整列したような配置です

徳島県立高丸山 千年の森ふれあい館（指定管理者：一般社団法人かみかつ里山倶楽部）

〒771-4502 上勝町旭中村 66-1 TEL：0885-44-6680 E-mail：sennenmori@kkcatv.jp

※本紙は、千年の森 HP にフルカラーでアップしています <http://www.1000nen.biz-awa.jp>